



長野県立大学
後援会

会報

2022.3
Vo1.6



CONTENTS

表紙

- 1 卒業生を送るにあたり 公立大学法人長野県立大学 理事長
新たな出発 公立大学法人長野県立大学 学長
ご挨拶 長野県立大学 後援会 会長

2 特 集 ～ 第 1 期 生 卒 業 ! ～

＊ ＊ 卒 業 式 ＊ ＊

- 卒業生から一言
- お祝いメッセージ

4 ＊ ＊ 卒業式までのお祝い Stream ＊ ＊

6 キャリアセンター

8 Campus Topics

- 大学院 新設
- オンライン学園祭 FUN2021
- 学生表彰（卒業生）

裏表紙

Information

- 後援会事務局より

卒業生を送るにあたり

公立大学法人長野県立大学 理事長

安藤 国威

長野県立大学の最初の卒業生を送り出すにあたり、ここに至るまで多大なご支援をいただいた後援会の皆さまに深く感謝申し上げますと共に、特に第1期生の保護者の皆さまには心よりお子さまのご卒業のお慶びを申し上げます。

県短大の旧校舎が未だ校庭に存在し、完璧に準備されていたとは言えない新設大学に入学された第1期生のこの4年間の成長の軌跡が、今、感慨を持って思い起こされます。

1年間学友と起居を共にした寮生活、異文化を体験し大きく視野を広げた海外短期研修プログラム、学修やサークル活動での制約は受けただけ、大人としての自覚と責任が培われたコロナ禍の中での学園生活。そして、例年に比べ遥かに厳しい就職活動の中で、県内外で高い評価を受け、一人残らず就職内定を獲得した成果。これら全ては、同時に本学の成長の過程でもあります。

アメリカでは、大学の卒業式は「始まり」を意味するコメンズメントと呼ばれています。進学する学生を含めて、第1期生の一人ひとりの全く新しい人生が明日から始まります。

これからも長く続く本学の歴史の第一歩を刻んで頂いた第1期生の皆さんの巣立ちを、心からの誇りと感謝の気持ちで見送りたいと思います。



新たな出発

公立大学法人長野県立大学 学長

金田一 真澄

いつも長野県立大学に温かなご支援を頂き、深く感謝いたします。

本学は完成年度の4年目を終えるところですが、次年度に向けて大きな動きがあります。科目が若干バージョンアップし、新たなカリキュラムになること、本学の4年間の立ち上げに尽力して下さった経験豊かな“重鎮”といえる先生方が定年退職し、新たに若い先生方が加わることで、大学院がスタートし、ソーシャル・イノベーション研究科と健康栄養科学研究科の2つが開学することなどです。

初めての卒業生を送り出す側としては、色々と感じることがあります。1期生の就職活動において、コロナに負けず、就職希望者が100%就職できたこと、2年半前の千曲川氾濫災害の際に1期生と2期生が自主的にボランティア活動に参加してくれたこと、コロナ禍の2年間のカレッジライフに対して、不平不満を言わずに明るく振舞ってくれたこと、卒業式に合わせて、2期生・3期生・4期生たちが、様々なイベントを企画して、1期生を気持ちよく送り出してくれたことなどです。

保護者の皆さまには、今後とも一層のご支援、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



ご挨拶

長野県立大学後援会 会長

熊崎 達也

春を感じる日が少しずつ増えてまいりましたが、会員の皆さまにおかれましてはますます健やかにお過ごしのことと存じます。

さて、新型コロナウイルスにより学生の皆さんのキャンパスライフが大きく影響を受ける中、後援会としても学生の活動への支援が十分に行えておりませんでした。そこで昨夏の総会WEB回答において会員の皆さまよりいただいた支援のあり方についてのご意見を受け、臨時理事会を秋に開催し、このような状況下での支援方法について議論を行いました。そして、卒業生への記念品贈呈のほか、卒業生を送り出す在校生企画への財政的な支援、また学生の皆さんや先生方に選書いただいた書籍を購入して図書館の蔵書に加えていただくなど、新たな支援を進めてまいりました。図書の選書にご協力いただきました図書館の皆さま、学生との連絡や支援実務などを進めてくださった学務課の皆さま、この場をお借りしてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。卒業記念品が春からの新しい生活に彩を添えること、また図書館に新しく入れていただいた書籍が在校生の皆さんの役に立つことを願っております。

1期生の皆さん、保護者の皆さま、ご卒業おめでとうございます。長野県立大学で過ごした4年間で培った自分の力を信じて4月から始まるそれぞれの道を歩んで行ってください。末筆ながら、会員の皆さまのますますのご発展とご健勝を祈念して挨拶とさせていただきます。



特集 ～第1期生 卒業!～

*****卒業式*****

令和4年3月17日（木）、令和3年度長野県立大学卒業式が挙行されました。

グローバルマネジメント学部グローバルマネジメント学科 149 名、健康発達学部食健康学科 30 名、健康発達学部こども学科 38 名が、金田一真澄学長より卒業証書を授与されました。



授与式



会場の様子

● 卒業生からひと言

グローバルマネジメント学部 グローバルマネジメント学科 金山 華子

私が大学生活で印象に残っていることはサークル活動です。プロジェクト信州サークルのサークル長として、「台風19号被災地支援のための野菜販売活動」を行いました。活動の中で、様々な立場の方に自分の意見を伝えることが怖く、何度も挫折そうになりました。しかし、サークルメンバーや、顧問の先生のサポートのおかげで、諦めずに続けることができました。新型コロナウイルスの影響等で、お店を長期間運営することはできませんでしたが、自分で初めて企画・運営したプロジェクトだったため、強く印象に残っています。

サークル活動の他にも、寮生活、海外プログラム、学園祭など、たくさんの思い出があります。学生生活を楽しく過ごすことができたのは、周りの皆さんの支えがあったからです。これからの生活では、周りに支えられるだけでなく、周りを支えることができる人になっていきたいと思います。

健康発達学部 食健康学科 齋藤 美唯那

この4年を振り返ってみると、充実していた分、とても忙しく辛いことも多かったと感じています。そんな中、一生の友だちに会うことができたのでよかったです。大学では、勉学以外にも寮生活や食農教育、海外プログラムなど様々な経験をすることができ、たくさんの学びを得ることができました。

私は大学生活で、物事には多くの人の支えがあって成り立っているということを強く実感しました。高校生までは、先生や親など周りの大人たちにやってもらうことが多く、意識したことはあまりありませんでした。しかし、大学では主体的になって動かなければならず、何をやるにもたくさんの人に支えていただきました。4月から社会人になりますが、これまで学んだことを糧に、周りの人への感謝を忘れず、頑張っていきたいです。

あと数日で私は長野県立大学を卒業します。正直、卒業したくない、大学生生活がずっと続けばいいのにといます。それほど私にとって大学での日々は大切なものでした。

高校生の頃から夢だったお笑いサークルを立ち上げ、お笑い好きの仲間たちに出会い、笑うことの大切さを改めて感じたこと。寮で初めての共同生活を経験し、友だちと暮らす難しさ、それ以上の楽しさを味わえたこと。実習前にこども学科の友だちと夜遅くまで実習の準備をしながら、不安やわくわくを共有したこと。お昼や休憩時間にくだらない話をして授業開始ギリギリまで大笑いしていたこと。どの場面を切り取っても、とても幸せな日々でした。素敵な友だち、先生方、恵まれた環境のなかで過ごすことができ、この大学に入ってよかったと何度も感じました。そして、こうして県大の1期生として卒業出来ること、誇りに思います。あー、本当に楽しかったなあ。この先もずっとこの4年間を思い出して嬉しい気持ちになるだろうなあ。みんな、幸せな時間をありがとう。

● お祝いメッセージ

～卒業によせて～

保護者 長田 明子 (グローバルマネジメント学部
グローバルマネジメント学科)

子ども達一人一人が、金田一学長先生の握手で迎えられた、温かい入学式が思い出されます。

沢山の方々のご尽力の元、4年前に長野県立大学が開学し、ここに第1期生が卒業されることをお祝い致します。

寒さも厳しいこの冬、車で娘を迎えに行き、大雪の夜の県立大の美しさに息を飲みました。正面の葉を落とした大木の枝に雪が積もり、辺りは降り続く柔らかな新雪に被われていました。そして大木の向こうに、明るい光を放つ校舎、中で行き交う学生の姿も見えました。凍てつく長野の冬、そこは心を暖めてくれる火を見ているような風景でした。

コロナ禍前、全員の寮生活そして海外研修を経験できた1期生。その後の2年間は、おそらく誰もが何処に居ても、何か大きなものに体を押さえ付けられて過ごしたような日々だったでしょう。

若くして大きな困難に遭遇した彼らにこそ、これからの世の中を引っ張ってゆく力があるに違いないと今は思っています。先生、職員の方々、お友達、多くのものに支えられて来たことへの感謝を忘れず、広い空へ飛び立って欲しいと思います。

もうすぐあの大木も芽吹きを迎え、県立大は緑に包まれます。校舎は又素晴らしい景色を生むのでしょう。

子供達が4年間を過ごした温もりあるキャンパスは、ずっと彼らにエールを送り続けることでしょう。そう、親と同じで…。ご卒業おめでとう。良き旅を。

～卒業にあたって～

保護者 浦野 加代 (健康発達学部
食健康学科)

4年生の皆さん、卒業おめでとうございます。早いものですね、4年前に長野県立大学の第1期生として入学し、さまざまな課題や行事に取り組んできましたね。今現在のコロナ禍と違い1期生は全てのことが出来ました。振り返ってみると一つ一つのことが本当に貴重でかけがえのない学生生活を送れたことと思います。すべての経験が当たり前だと思わずに、ここまでやってこれたこと、これまで支えてくれた多くの周りの人達に感謝の心を持って自分の決めた道を進んで行って下さい。最後に卒業生のこれからの活躍とお世話になりました長野県立大学の益々の発展を心より願っております。

～卒業にあたって～

保護者 篠原 寛行 (健康発達学部
こども学科)

この度は長野県立大学1期生の皆様ご卒業おめでとうございます。

4年制昇格の懇願から30年、もちろん我が子は生まれておらず、縁あって1期生で卒業する保護者として迎えられたこと感慨深く嬉しく思います。

2年次でフィンランドの幼児教育・自然保育をリアルに学べた海外研修プログラムの経験は大きく、帰宅後の目の輝きはより一層の成長を感じたと今でも覚えています。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、専門教科を学ぶ3年生からの授業にも大きな変化が起き、戸惑うことが多い中でも友と協力し合い新しい生活様式に慣れていく様を見たとき、これから起こりうる難局を乗り越えられる自信も英知も培われたのではないかとと思っています。

ここまでの間、ご尽力いただいた先生方、各関係者の皆さまのご尽力に敬意を表するとともに、1期生の皆さまにおいては、不確実な時代の中でも自らを見失うことなく4年間に学んだこと経験を存分に発揮し、夢に向かって長野県で、日本で、そして世界でご活躍することを心より祈っております。

*****卒業式までのお祝い Stream*****

卒業・入学関連行事実行委員会

はじまり。

「1期生を暖かい雰囲気の中で在校生も一緒になって送り出したい。」

「初めての卒業式だからこそ、新たな文化や形を模索したい。」

そんな新設大学らしい気概を持った初期メンバーは4人。

令和3年の秋から活動を開始した彼らは、具体的な取組についてもさることながら、「今の大学ってどうなんだろう？」と原点に立ち返った議論をしました。

「対面授業が増えて、学生同士のコミュニケーションが取りづらいよね。」

「サークルも思ったようにできないし。」

「サークルに入っていない限り、学年の枠を超えた付き合いって生まれにくい。」

「寂しい思いをしている学生、多いんじゃないかな。」

学年が違っていても、考えていることは同じ。

「学生間、大学内のコミュニケーションを紡ぎ直す機会を作ろう！」

これが彼らの大きな方向性となっていきました。



卒業・入学関連行事実行委員会メンバー（50音順）

伊藤文香、小倉翔太、萱原瑞葵、九里美綺、小林ひなた、
小宮山文登、中島歩夢、NG YIU YEUNG MAX

年が明けた1月。

金田一学長のもとを訪れ、自分たちの問題意識や取り組んでみたいことを伝えました。

「卒業・入学関連行事実行委員会（以下、「実行委員会」）を通じて、ぜひ心温まる卒業式に繋げてください。」と学長先生からエールをいただき、本格的に活動を開始しました。

しかし、ちょうどこの時期からコロナウィルスの急速な拡大、第6波が襲来。長野県もまん延防止等重点措置が適用され、大学独自で設定している感染対策レベルが4に達し、大学構内への学生の立ち入りができなくなりました。



学長と



学長と展示

「ここでもまたコロナか・・・。」

長野県農政部や生花業商業協同組合の皆さんに協力をいただいて、学内に花を飾り、私たちが動き出していることをプロモーションする企画「長野の花をキャンパスに飾ろうキャンペーン」は思うように進みませんでした。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続く 2 月。

コロナに影響を受けず初期の目的を達成できる企画はないか・・・対面でなくても卒業式に暖かみの色を添えられる企画を検討したところ、オンライン写真共有ツール Instagram を活用して、学生生活の思い出を共有する企画「思い出共有リレー」が発案されました。

この取り組みは、卒業生を中心に在校生が、個人の Instagram ID から「#思い出共有リレー」をタグ付けて投稿された画像を実行委員会の公式 ID が再投稿する仕組みです。

Instagram のリンク：https://www.instagram.com/unge_2022/



サークル仲間や寮のユニットメンバーとの楽しそうな写真もあれば、センスあふれる写真も共有され、思いがけず見る数年前の自分たちに学生時代の思い出を馳せるきっかけになったようです。校内に花を飾ることは断念しましたが、長野県や生花業商業協同組合さんと連携事業は、花を贈る贈られる関係性を目的に「思い出共有リレー」の一部に組み込むことで継続することにしました。

そして、3 月は、初期メンバーに加え、4 名のメンバーが新たに参加。留学生がメンバーに加わり、本学らしいメンバー構成になりました。

いよいよ卒業式本番の 3 月。

思い出写真リレーも佳境に入った 3 月 13 日（日）。三輪キャンパス玄関に入って正面の大きく印象的なショールームのガラス。そこに卒業生への贈る言葉をクレヨンで書き込む「ウォールペイント」キックオフイベントが開催されました。20 名の方々がクレヨンを手に取り、北棟との中の植林に花を咲かせたかのようにデザインされた花びら、そして、メッセージの数々。長野県農政部園芸畜産課から送られた「フラワーウォール（本誌表紙をご覧ください。）」も相まって、卒業式当日は、フォトスポットとして、卒業生がひっきりなしに立ち寄る場所になりました。私たちの取組が、暖かな雰囲気の中で卒業式に花を添えることができたとしたらうれしい限りです。改めまして、1 期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます！

コラム〈記念品に込める想い〉

長野県立大学卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。この度、卒業記念品として信州木曽で育った桜を使った木箸を製作させていただいた、AGEMATSU LIVING Laboratory の小林です。

今回、皆さんのお手元にお届けした箸には、春になると木曽の高校生の登下校や電車の車窓から見える木曽谷の風景、そして街の人々の暮らしを彩っていた桜の木を使っています。しかし、そんな歴史ある桜も年月とともに老木化が進んだ影響で、安全を考慮し惜しまれつつも伐採されることとなりました。これまで、この木曽に住む人々の春を彩ってきたこの桜の木が、そのまま処分されてしまうのはとても勿体ない。この伐採された桜の木を何か新しいカタチで人々の暮らしに寄り添うよう、モノとして残したい。そういった想いから始まった取り組みの一つとして、皆さんの卒業記念の品を一つ一つ丁寧に手作業で作らせていただきました。

この大学の卒業を機に始まる、皆さんの新たな暮らしを少しでも彩る道具となれば幸いです。

AGEMATSU LIVING Laboratory 小林信彦



左：桜の木箸
中：製作の様子
右：伐採された桜の木

キャリアセンター

● 1期生の進路決定にあたって

キャリアセンター長

穴山 悌三

2022年3月、本学の1期生が卒業を迎え、それぞれの進路を歩みだします。難関を突破して公務に就く学生、高度な資格を取得して専門家として羽ばたく学生、大学院へ進学して更なる学びを究める学生、そして県内外の卓越した優良企業での活躍を期待されて入社する学生。卒業後に活躍するステージは今回ご紹介するようにさまざまです。

学生の皆さんは、COVID-19の影響などと苦闘しつつも、着実に多くの学びを重ねて、見事に自分の進路を切り拓いてくれました。他大学では進路が決まらない学生も存在する中、本学では就職を希望するすべての学生が100%就職を決めることができました。これは4年制大学での先輩を持たないハンディを物ともせず、精力的に活動した学生たちの努力はもちろん、後援会に関わるすべての皆さんが、様々な形で1期生を支援してくださった賜物と存じます。ここに深く御礼を申し上げます。

1期生の成果は、今回ご紹介するアドバイザーなどを通じて2期生以降の後輩たちへと受け継がれていきます。既に2期生はそれぞれの進路に向けての挑戦を始めています。短大時代からの先輩方のお導きをはじめ、後援会に関わる皆さんには、どうか引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。



● 1期生を迎えるにあたって

エムケー精工株式会社 代表取締役社長 丸山 将一

開学から4年。第1期の卒業生を輩出されますことを心よりお祝い申し上げます。

親世代の常識とは異なる「正解のない時代」。相談できる先輩もいない中で、コロナ禍における1期生の就職活動は大変なものであったことは想像に難くありません。迎える地域社会や企業等においても同様です。生産年齢人口の減少に伴い、人材獲得競争は構造的に激化しています。今求められるものは、人間力、知識・教養、健康な心と体、コミュニケーション力、レジリエンスなど多種多様です。日本企業の国際的地位の低下が叫ばれて久しいですが、厳しい事業環境にあらがって成長している魅力的な職場は数多くあります。ぜひ卒業生の皆さんには、個々の幸せな人生を歩む場として、素晴らしい職場に巡り合うことを切に願っております。

弊社は、幸いにも1期生を迎えることができました。皆さまのご期待に沿えるような場を提供し続け、さらに高みを目指していきたいと考えております。



● 1期生の進路状況

就職内定率 100%。希望者全員の進路（就職・進学）が決定しました。

【主な内定先】※紙面の関係で失礼ながら略称等を用いております。

〈グローバルマネジメント学部 グローバルマネジメント学科〉

- ・みずほフィナンシャルグループ・NTT ドコモ・アマゾンジャパン合同会社・東日本旅客鉄道
- ・星野リゾート・大和ハウス工業・理研ビタミン・八十二銀行・エムケー精工・新光電気工業・オリオン機械
- ・国税庁・長野県・和歌山県・特別区・長野市・上田市・新潟県警・日本赤十字社・日本学生支援機構 他
- ・進学（長野県立大学大学院、東京工業大学大学院、上越教育大学大学院他）・起業

〈健康発達学部 食健康学科〉

- ・相澤病院・安曇野赤十字病院・JA 長野厚生連北アルプス医療センターあづみ病院
- ・社会福祉法人れんげ福祉会・社会福祉法人来光会・アスザックフーズ・みたけ食品工業・メフォス
- ・長野県（管理栄養士、栄養教諭）・諏訪市（管理栄養士）・高崎市（管理栄養士）他

〈健康発達学部 こども学科〉

- ・長野市（保育士）・上田市（保育士）・塩尻市（保育士）・長岡市（保育士）・静岡市（保育教諭）
- ・吉田マリア幼稚園・聖クララ幼稚園・認定こども園あそびの森あきわ・長野市社会事業協会
- ・児童養護施設三帰寮・社会福祉法人檸檬会 他

（注意事項）※2月15日時点で大学が把握している内定者獲得数に基づくデータとなります。
※内定情報ですので、就職に係る確定値を集計したものではありません。

● 内定者インタビュー



グローバルマネジメント学部 グローバルマネジメント学科 4年

山口 あいりさん 内定先：オリオン機械株式会社

内定先の決め手は、社員の皆さんの温かさと夢を持って働けることです。入社後はアイデアや気配りを活かし、自分らしい営業職に努めたいです。長野県立大学1期生としての誇りを持ち、チャレンジ精神を忘れず、新しい道を切り開いていきたいです。



健康発達学部 食健康学科 4年 目原 詩由さん

内定先：コンパスグループ・ジャパン株式会社

生きるうえで、食事の時間というのは誰にでも訪れる時間であり、人の毎日を支える貴重なものだと思います。入社後は、私にとって「食」がそうであったように、誰かの楽しみや憩いとなる食提供とその空間作りに貢献したいです。



健康発達学部 こども学科 4年 今井 千裕さん

内定先：岐阜県八百津町役場（保育士）

常に、現在の子どもの姿や気持ちを大切に保育をしていきたいです。また、八百津町は自然が豊かな場所であるため、日々の保育の中で自然の楽しさを伝えられるよう、工夫をしていきたいです。今後も、学び続ける姿勢を大切に頑張りたいと思います。

● 1期生による「就職アドバイザー」活動報告

就職活動を終えた1期生が「就職アドバイザー」として、就職活動の体験談やノウハウを後輩に伝える活動に取り組みました。メンバーは県内外の様々な業界・職種に内定した16人（グローバルマネジメント学部10人、食健康学科3人、こども学科3人）で、内定者報告会、個別相談、冊子『県大生の県大生による県大生のための就活攻略本』の制作など、実体験に基づく知見や視点を伝えてくれました。



左：学部学科別の内定者報告会
中：内定者による個別相談
右：冊子『県大生の県大生による
県大生のための就活攻略本』

● 大学院 新設

2022年4月、長野県立大学に新しい大学院が開設され、「ソーシャル・イノベーション研究科」と「健康栄養科学研究科」の2つの研究科が新たに加わります。

「ソーシャル・イノベーション研究科」は、実践的な学びを重視する専門職大学院です。社会人が主な対象ですが、学生も対象に含み、社会で活躍できるソーシャルイノベーターの養成を主眼としています。特にこれまでの専門職大学院にはなかった哲学思考、アート思考、セルフマネジメントなどの思考科目に特長があります。

企業・行政・大学など、多様な出身の院生たちが集い、連携してネットワークを構築し、イノベーション創出力を発揮して、長野県の発展に寄与してくれることを期待しています。

「健康栄養科学研究科」は、管理栄養士資格を持つ方のみならず、健康栄養や食の分野で活躍することを望む学生を広く求めます。社会人や遠方にいる方でも学びやすいように、長期履修制度やオンライン授業などが導入されています。

現代社会は少子高齢化と人口減少、生活習慣病やフレイル、要介護者の増加、子どもの貧困や健康格差の拡大など、様々な課題が山積みです。そのような多様で複雑な社会背景を踏まえ、自らの確な問いをたて、倫理的かつ科学的で合理的な解決方法を考え実践できるリーダーを養成し、持続可能な健康長寿社会の構築に貢献します。

それぞれの研究科概要は以下のとおりであるとともに、web ページにも順次詳しい情報を追加してまいります。

	ソーシャル・イノベーション研究科	健康栄養科学研究科
専攻	ソーシャル・イノベーション専攻	健康栄養科学専攻
課程	専門職学位課程（MBA）	修士課程
学位の種類	経営学修士（専門職）	修士（健康栄養科学）
標準修了年限	2年	2年
入学定員	10名	5名

【web ページ】

<https://www.u-nagano.ac.jp/graduate/>

【QR コード】



● オンライン学園祭 FUN2021

テーマ：「Re:Start ～つなげ 僕らのピース」

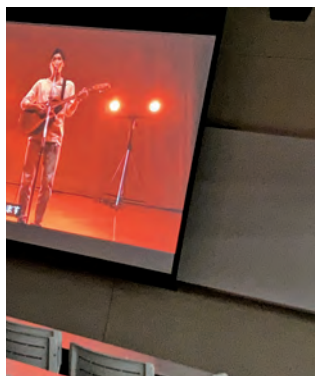
コロナ禍の影響で、学園祭 FUN2021 はオンラインにて開催しました。前年度は小規模の屋外イベントのみの実施だったため、再出発の学園祭、そして学生一人ひとりが『パズルのひとつのピース』となる学園祭を作り上げるという思いを込めて、テーマを設定しました。5月から企画を始め、歌やバンドの発表・ゼミ等による研究発表のYouTube 配信や、オンラインでのゲーム大会を試みました。情勢に左右されながらも「イベントを通じて大学を盛り上げたい」「先輩方が築き上げてきた学園祭を今後に繋げたい」という思いで、実行委員一同取り組み、さらに多くの皆さまにご協力・ご参加いただき無事開催することができました。参加者の皆様からは「オンラインならではの企画で盛り上がった」「遠方からでもステージ発表を楽しめた」というお声を頂きました。



実行委員スタッフ



オンライン風景



オンライン画像

これからもつながりを絶やさず、新しいつながりを創れるような学園祭を目指して学生一同尽力していきますので、今後ともご理解とご協力よろしくお願いいたします。

学園祭実行委員長 3年 藏方 マリモ

学園祭総集編

<https://www.u-nagano.ac.jp/news/20211223fun2021souohensyuu/>



● 学生表彰（卒業生）

学長表彰

4年間を通じ、学業成績が最も優秀であった者

グローバルマネジメント学部
グローバルマネジメント学科

18G076 佐藤 仁哉（サトウ ヒトヤ）

健康発達学部 食健康学科

18F014 静野 天音（シズノ アマネ）

健康発達学部 こども学科

18C014 篠原 愛美（シノハラ エミ）

理事長表彰

学長表彰を除き、4年間を通じ、特に優れた活動により、本学の名誉を高めた個人または団体で、理事長が認めた者

グローバルマネジメント学部
グローバルマネジメント学科

18G051 川向 思季（カワムカイ シキ）

健康発達学部 食健康学科

18F006 大串 美結（オオクシ ミユ）

健康発達学部 こども学科

18C010 小林 音羽（コバヤシ オトハ）

Information

● 後援会事務局より

今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学生生活はさまざまな授業・行事が中止あるいはオンラインとなり、サークル活動等も制限されておりました。

そのような中、後援会臨時理事会では「学生の支援」について検討し、多くの学生が利用できるように書籍の寄贈と、学生らによる卒業・入学関連実行委員会に対し、活動費の補助をすることにいたしました。書籍については、学内の図書館において、後援会寄贈図書（仮名）コーナーを設けていただき広く周知する予定です。卒業・入学関連実行委員会の活動は、4～5ページに掲載いたしましたのでご覧ください。

卒業生への記念品は、臨時理事会の承認を経て「桜の間伐材による箸」を贈りました。県内の間伐材を活用し、県内の職人の手により製作することで、本学のSDGs精神に沿ったものとなりました。記念品等を入れる手提げ袋は、2020年大学案内の表紙をアレンジし、環境に配慮した色彩や材質を取り入れたデザインとなっております。

これらに係る詳細に関しては、後援会総会でご報告したいと思います。



桜の間伐材による箸



記念品手提袋

学費あるいは授業について等、ご不明な点、ご相談は下記までお問い合わせください。

★ 授業に関すること

学生サポートセンター教務係

kyomu@u-nagano.ac.jp

★ 学生生活・学費等に関すること

学生サポートセンター学生支援係

gakusei@u-nagano.ac.jp

★ 後援会に関すること

学生サポートセンター学生支援係

gakusei@u-nagano.ac.jp

長野県立大学 後援会

〒380-8525 長野県長野市三輪8丁目49番地7号
電話：026-217-5082 FAX：026-235-0026
<https://www.u-nagano.ac.jp/for-family/supporters/>

後援会ホームページのご案内

後援会の主な事業や会報のバックナンバーをご覧ください。

長野県立大学後援会

検索

